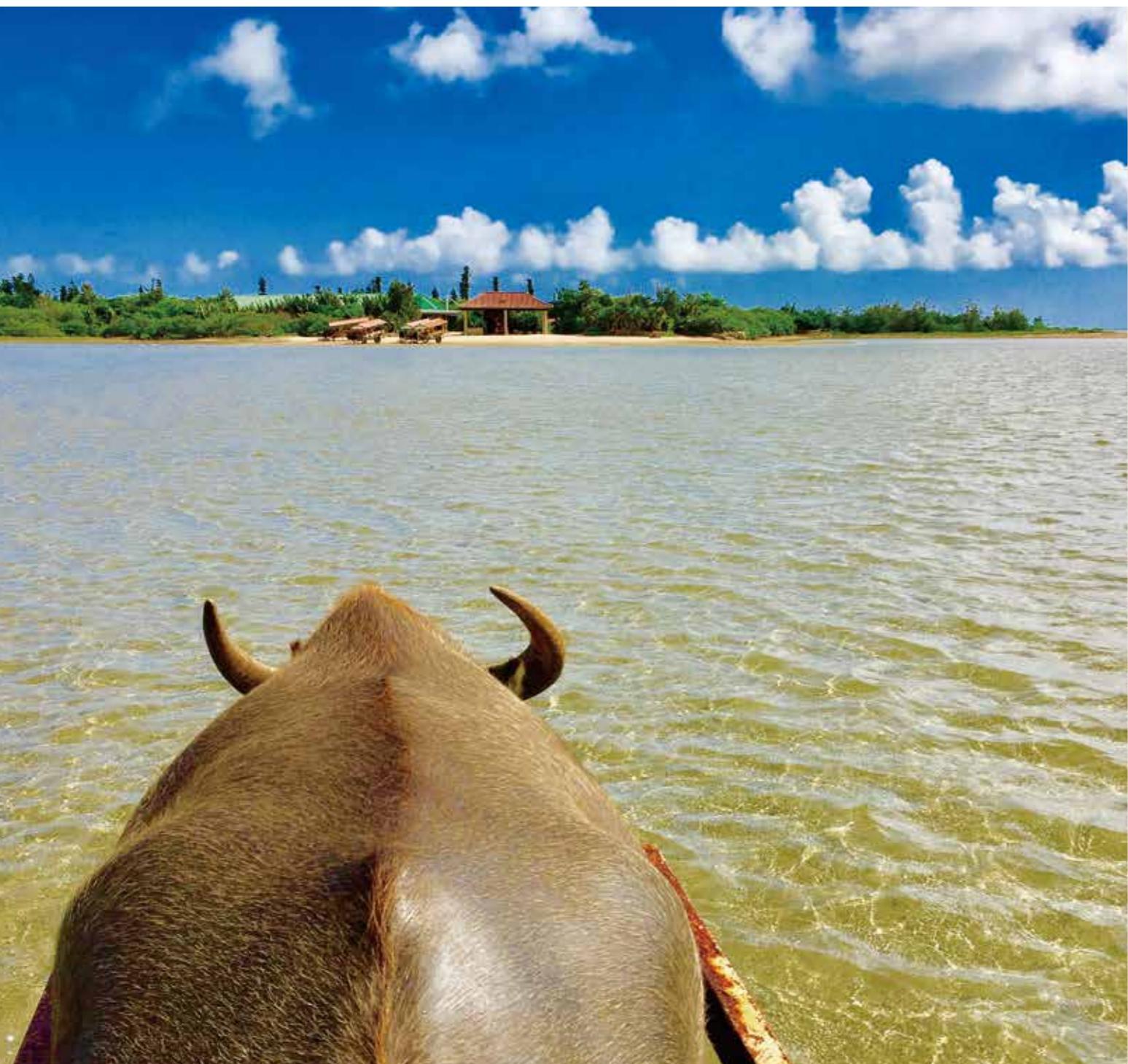


# muri bushi

むりぶし

★ muri bushi ★

むりぶし  
群星  
5月6月号  
2018  
May - June  
隔月発行



特集

## 沖縄の「人」の力をつなげて大きなパワーに！

内閣府 沖縄総合事務局長 能登 靖 × 日本トランスポーティション航空株式会社 代表取締役社長 丸川 潔

Muri bushi 群星  
[むりぶし]  
5月6月号  
2018

広報誌／第377号 編集・発行／内閣府沖縄総合事務局総務部総務課  
〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 TEL.098-866-0031(代表)

入札談合等関与行為防止法の研修会をお考えなら、  
公正取引室にお任せください

研修会の様子  
はこちらです♪



公正取引室では、官製談合事件の未然防止に向けて、発注機関が実施する「入札談合等関与行為防止法」の研修会に、積極的に講師を派遣しています。御希望の際は、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先 総務部 公正取引室 TEL 098-866-0049

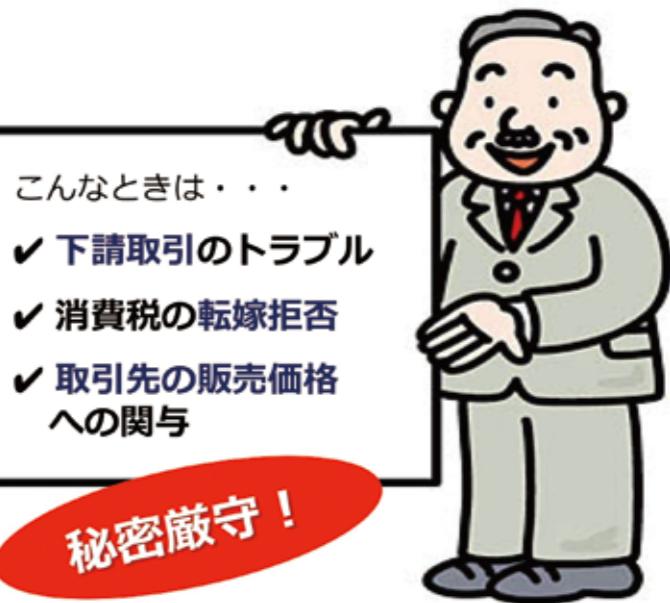
## 御利用ください！ 独占禁止法相談ネットワーク

商工会議所及び商工会では

- ✓ 独占禁止法
- ✓ 下請法
- ✓ 消費税転嫁対策特別措置法

の相談を受け付けています。

内容・御希望により  
公正取引委員会の窓口を  
紹介します。



- こんなときは・・・
- ✓ 下請取引のトラブル
- ✓ 消費税の転嫁拒否
- ✓ 取引先の販売価格への関与

御相談は、お近くの商工会議所及び商工会 または、沖縄総合事務局  
総務部 公正取引室（電話098-866-0049）までお願いします。

～ 美ら島の未来を拓く～

沖縄総合事務局

<http://www.ogb.go.jp/>  
広報誌【群星】に対する「皆様の声」をお待ちしています。



Conversation

対談  
Conversation

# 沖縄の「人」の力を つなげて大きなパワーに！

「地域の方と交流することで、  
沖縄の魅力がよくわかる。」



のと やすし  
**能登 靖**

内閣府 沖縄総合事務局長

「沖縄の価値を上げることに  
力を注ぎたい。」



まるかわ きよし  
**丸川 潔**

日本トランスオーシャン航空株式会社  
代表取締役社長

撮影・垂見健吾

**Muri bushi**  
むりぶし

377

May - June

- 1 特 集 内閣府 沖縄総合事務局長 能登 靖 × 日本トランスオーシャン航空株式会社 代表取締役社長 丸川 潔
- 5 仕事の窓1 平成29年度「沖縄力発見創造事業」企業誘致促進プログラム  
～沖縄への事業進出・連携の促進を目指して～
- 7 仕事の窓2 地域企業の価値向上・地域活性化のためのアドバイスとファイナンス
- 8 仕事の窓3 小学生が「財政」について考える 財政教育プログラムin琉大附属小学校
- 9 仕事の窓4 平成29年度農業農村整備事業 優良工事等における局長表彰式の開催
- 10 仕事の窓5 株式会社あいあいファーム 農林水産大臣賞受賞おめでとうございます!!
- 11 仕事の窓6 食品安全セミナー
- 12 仕事の窓7 はばたく商店街30選 デポアイランド通り会が受賞  
～日常と非日常が交差する感性創発型の街を目指す～
- 13 仕事の窓8 沖縄スポーツ産業クラスター推進協議会 「第2回運営会議」を開催しました。
- 14 仕事の窓9 おきなわワーカイノベーション ～働き方改革・生産性向上推進運動～  
国道58号恩納南バイパス 全線暫定2車線開通!
- 15 仕事の窓10 沖縄西海岸道路国道58号浦添北道路 那覇港浦添ふ頭地区臨港道路浦添線  
平成30年3月18日(日)に開通しました!  
～周辺道路の渋滞緩和、那覇港・那覇空港へのアクセス性向上～
- 16 仕事の窓11 トラックの「Gマーク」をご存じですか?  
～県内で「Gマーク」を認定された事業所は93事業所あります～
- 17 仕事の窓12 タカタ製エアバッグのリコール未改修車は車検で通りません  
～まずは「検索システム」などで「措置対象未改修車ではない」とことをご確認願います!～
- 18 仕事の窓13 公共交通活性化に向けた取組
- 19 仕事の窓14 外国船舶の係船作業の安全対策キャンペーン  
～係船索破断による死亡事故の再発防止を!～
- 20 仕事の窓15 沖縄本島地区的ハイヤー運賃を改定
- 21 仕事の窓16 平成29年度陸運及び観光関係沖縄総合事務局長表彰式
- 22 内閣府だより 福井沖縄担当大臣の沖縄訪問・「OKINAWA41 フォトコンテスト」表彰式が開催されました
- 23 なかゆくい 毎月第2日曜日は、沖縄がつくる都市型マルシェ「サンライズマーケット」へ!

表紙の写真は、内閣府で開設している、沖縄の知られる魅力を発掘・発信する総合サイト「OKINAWA41」において実施された、フォトコンテストトーシーンの沖縄担当大臣賞受賞作品です。  
フォトコンテストは、沖縄県在住の方、沖縄県出身の方ならどなたでも応募することができます。皆様のご応募お待ちしております。  
詳しく述べます。

go.jp/  
<https://www.okinawa41.com>



はたらく背中

表紙写真

本誌のタイトルについて

群星（むりぶし）とは、沖縄の方言で「昴（すばるぼし）」のこと  
「ぶりぶし」、「むるぶし」とも呼ばれます。

美しい自然と独特的な空気感をもつ癒やしの島・沖縄。その魅力を支えるのが、沖縄の「人」の力です。

よそから来る人をあたたかく迎え入れるホスピタリティーと、明るく前向きなバイタリティーを兼ね備えたウチナーンチュたち。そんな人々が織りなす沖縄の魅力について語り合いました。

## Conversation のと やすし 能登 靖 × まるかわ きよし 丸川 潔

内閣府 沖縄総合事務局長

日本トランセオーシャン航空株式会社  
代表取締役社長

### 沖縄の可能性は 「人」の力

能登 沖縄県は今、ほとんどすべての経済指標が好調を維持し、かつてない好景気の真っただ中にあると言つても過言ではない状態です。

丸川 同感です。弊社は昨年7月に50周年を迎えましたが、県民の翼としてスタートして以来、沖縄がこれほど明るさを感じる時代になつたのははじめてではないでしょうか。離島をはじめ地域の人々も皆、明るく前を向いています。印象で、これは「過性の盛り上がりではなく、しっかりと根付いている手応えを感じています。

能登 私は2016年春に着任してから、沖縄各地を回っていますが、そうやって各地を回つてみて、まず海や森な

ど自然環境の素晴らしい景色を実感します。それと人の魅力ですね。魅力ある人がたくさん活躍しています。

もうひとつは沖縄の空気感。那覇空港に着いた瞬間から、空気が違うと感じます。沖縄には風景が美しいという以上に、癒やしの力があるのではないかと思うのです。沖縄の空気、自然の美しさ、人のやさしさなどが、都会で傷ついた心と体を癒やす力になつているのではないかでしょうか。

私たち沖縄の発展、振興を進めるのが仕事ですが、こういった沖縄の良さをしつかり残しながら、発展を進めていきたいと考えています。

丸川 沖縄のもつ癒やしの力は、世界のなかでも相当な競争力があると思いますね。特に離島は、島ごとにカラーが違い、それぞれの良さをもつてています。

長い歴史のなかで育まれてきた沖縄の癒やしの力、これをちゃんと伝えられるように連携し、つながっていく。これを

生かすのは人の力です。人がどう関わるか、これが沖縄の力を決定していくことになるのではないかでしょうか。

例えばJTIAはLGBTのイベントに協賛していますが、これはどんな人が来ても安心できるのが沖縄だ、沖縄は最高に居心地のよい場所だと感じもらえるようにしたいという気持ちからです。

また私どもでは昨年〇<sup>オーラス</sup>というイベントを開催しました。これは若く才能あふれるウチナーンチュたちに出会いの場を提供し、そこで相互につながり、化学反応的に発展していくことを期待したものです。その結果、ここからさまざまなものコラボが生まれるなど、非常に面白いです。

実際にありました。  
このように、人々の個性、地域の個性、離島の個性が化学反応的につながっていくことが、沖縄の力を高めていくと信じています。

能登 沖縄の「人」の力はすごいです。皆さんおいくつになつても元気に活躍されていますし、若い人も高齢者も、明るくユーモアがあり、バイタリティーにあふれた方が多いです。

そういう人たちの魅力は、沖縄各地に泊まって、宿の方と話したり、地元の居酒屋で泡盛を酌み交わしたりするなかで、わかってくるのですね。

### 多様性を生かし発展を

能登 沖縄の主な産業は観光業で、これを伸ばすことが沖縄の発展につながるわけですが、私は「観光」という言葉でひとくくりにするのではなく、観光とりゾートを分けて考えてはどうかと思っています。

観光は物見遊山というか、名所旧跡を訪ね、買い物や食事を楽しんで時間を過ごすのですが、沖縄には観光地としてだけでなく、先ほどの癒やしとつながるリゾートとしての顔もあります。リゾートというのは、観光地を

くせく巡るのではなく、ゆっくり滞在して、非日常の時間を過ごすことです。例えば離島では、のんびり過ごす時間こそふさわしいように、沖縄なら訪れる人が自分に合った居場所を見つけることができます。そういう多様性を、沖縄はもつています。画一的な開発で、その魅力を損わないようにすべきであります。美しい風景は人を感動させます

が、そこに人が介在することで、その思い出がぐんと深くなります。よそから来る人をあたたかく迎える沖縄の心、ホスピタリティーがあるからです。

能登 ですから人を育てることが、沖縄にとって大切だと考えています。私どもこれからは空のネットワークだけでなく、沖縄の人のネットワークづくりで地域のお役に立ちたいですね。

私たちも沖縄の発展、振興を進めながら、地域の人材は重要な認識しています。地域で活躍されている方の思いや活動内容を把握することも大切だと思いますので、ともに沖縄の「人」の力をつないで、大きなパワーにつなげていきましょう。

# 平成29年度「沖縄力発見創造事業」 企業誘致促進プログラム

～沖縄への事業進出・連携の促進を目指して～

内閣府は、本土企業の代表者などに沖縄の優れたビジネス環境や地理的優位性を始めとした沖縄の持つ魅力を理解してもらい、沖縄への事業進出や在沖企業との事業連携などを促進することを目的として、平成29年度「沖縄力発見創造事業」企業誘致促進プログラムを実施しました。

第1回は、平成30年2月28日(水)～3月2日(金)、食品製造関連企業など21社が参加し、第2回は、3月12日(月)～14日(水)、健康食品、製薬・バイオ関連、化粧品製造関連企業など21社が参加して行われました。



【總務部】

No. 1

第1回事業の概要

# 第1回事業の概要



キックオフミーティングで企業支援策などを説明

視察終了後、県外から参加した企業の代表者と、能登内閣府沖縄総合事務局長を始めとする局幹部、沖縄県担当者、県内経済界などの関係者が一堂に会し、ワーキングディナーを実施し、交流を深めました。



(株)熱帯資源植物研究所の視察



加工食品の素材として参加企業からの関心が高かった、ソディカやもずくといった沖縄特産の水産物

3日目（3月2日）は、農産、水産、畜産の3コースに分かれて視察し、ラツプアップミーティングで締めくくりました。



参加企業との個別相談

臣（能登局長代読）から、「本土企業の皆様に、沖縄は今、県外・国外から多くの観光客が集まり空前の好景気にあること、若年労働力が豊富であること

臣（能登局長代読）から、「本土企業の皆様に、沖縄は今、県外・国外から多くの観光客が集まり空前の好景気にあること、若年労働力が豊富であることと、アジアの玄関口としての優位性があることなど、沖縄が有するビジネス環境としての魅力の一端を実感していただき、沖縄進出や事業連携のきっかけになることを期待している。」と挨拶がありました。

が実施され、活発な意見交換が行われました。続いて行われたワーキングディナーでは、在沖企業・団体と積極的な意見交換が行われました。

# 沖縄力を支える人材 この人の沖縄力 発刊



沖縄総合事務局では、関係機関等と連携して、沖縄の持つ強み「沖縄力」である、多様な生物資源、芸能、食等の「地域資源」、OIST等の「知の基盤」、そしてアジアの中に位置し、人・モノの流れの要石となる「地の利」を最大限に発揮し、成長につなげる取組を行ってきたところです。

沖縄振興を展開していく上で、地域活性化は課題となっており、沖縄力を活かし、地域にイノベーションを起こし、地域をプロデュースする人材が重要になっています。

このようなことから、沖縄県の自立的経済の発展に向けて、持続的かつ効果的な地域の活性化につながる意欲的な取組を行っている多様な人材とその活動内容に注目し、JTA(日本トランスポーション航空株式会社)機内誌『Coralway』に2000年若水号から2018年若水号まで100回にわたって連載された「この人の沖縄力」～常に前を向き、バイタリティーあふれる活動を続けるウチナーンチュの物語～の中から30名を「沖縄力を支える人材　この人の沖縄力」としてまとめ発刊しました。

本書が広く活用され、離島はじめ地域の活性化に役立ていただけることを期待します。



なお、本書は、当局HPでもご覧いただけますが、  
**総務部調査企画課 (TEL.098-866-0047)** でも  
配布しておりますのでお問い合わせください。

## 《参加者の声》 (ラップアップミーティング)

- 沖縄の特産品を使った商品開発に興味があり改めて来沖して検討したい。
- 多くの方との交流をきっかけとして、沖縄で何らかの事業ができるとを考えている。
- 行政の支援策があることを知り、これを利用して何かできないか考えてみたい。
- 海外への物流拠点としての魅力があり、税制優遇措置にも興味を持つた。

から沖縄の投資環境の魅力が紹介され、須加原琉大理事・副学長から西普天間住宅地区における国際医療拠点整備について紹介されました。

# 地域企業の価値向上・地域活性化のためのアドバイスとファイナンス

3月19日、金融仲介の質の向上に向けたシンポジウムを開催しました。

会場となった那覇市内のホテルには、金融機関、商工団体、地域企業等から多数の皆様にご来場いただきました。同シンポジウムは、能登沖縄総合事務局長の主催者挨拶に続き、第一部の基調講演は「金融仲介の改善に向けた検討会議」メンバーなど多くの要職を務めている多胡秀人氏にお話をいただきました。第二部のパネルディスカッションは5名の皆様をパネリストにお迎えし、沖縄県中小企業診断士協会会長の西里喜明氏のコーディネートの下、地域金融機関の持続可能なビジネスモデルの構築に向けた課題や今後取り組むべき方向性について討論が展開されました。

同シンポジウムの詳細については、当局ウェブサイトに掲載予定ですのでご覧ください。

コーディネーター 西里 喜明 氏 (一般社団法人沖縄県中小企業診断士協会 会長)  
パネリスト 多胡 秀人 氏 (一般社団法人地域の魅力研究所 代表理事)  
上地 哲 氏 (沖縄県よろず支援拠点 チーフコーディネーター)  
喜納 朝勝 氏 (沖縄県中小企業家同友会 代表理事、株式会社丸忠 代表取締役)  
伊志嶺 達朗 氏 (琉球銀行 執行役員 法人事業部長)  
伊波 一也 氏 (琉球銀行 執行役員 法人部長)

### リレーションシップバンキングとは…

長期継続する関係の中から、借り手企業の経営者の資質や事業の将来性等についての情報を得て、融資を実行するビジネスモデル。

### ESGとは…

環境 (Environment) 、社会 (Social) 、ガバナンス (Governance) の英語の頭文字を合わせた言葉。

### 「金融仲介の改善に向けた検討会議」とは…

金融庁に設置されている同会議では、企業・産業の生産性向上や新陳代謝の促進への貢献、金融機関における担保・保証依存の融資姿勢からの転換などを主なテーマとして、金融仲介のあるべき姿等について外部有識者による議論が進められています。同会議の議事要旨等が金融庁ウェブサイトに公表されておりますので、詳しくは、

<http://www.fsa.go.jp/singi/kinyuchukai/index.html>をご覧ください。

### 〔パネリストから発表されたキーワードとその趣旨説明〕

上 地 氏 「ビジネスパートナーとしての金融機関」→金融機関は中小企業・小規模事業者にとってビジネスパートナーであっていただきたい。  
喜 納 氏 「対話」→対話を重視して、あるべき姿に向かって一步一歩進んでいく事が大切だと考えている。  
伊 波 氏 「利他」→まずはお客様の利益を考え、その結果が共通価値の創造につながる。  
伊 志 嶺 氏 「行員の達成感」→お客様のためになるよう、できる可能性をギリギリまで考え、壁を乗り越える達成感を多くの行員に味わってもらいたい。  
多 胡 氏 「ヒューマンアセット」→企業と金融機関との共通価値の創造を考えていこううえで、企業も金融機関も従業員という無形資産が重要である。

「地域企業の価値向上・地域活性化のために」をテーマに講演が行われました。多胡氏は、「リレーションシップバンキングが顧客本位の持続可能なビジネスモデルの本質」であり、地域金融がリーションで成り立っていることについて具体的かつ明快に説明しました。さらに、企業への適切な金融仲介と本業支援や事業再生も含めたリレーションシップバンキングを面的に展開すべきであると述べた一方で、顧客サイドも顧客本位と自己中心の金融機関とを判別する

「地域企業の価値向上・地域活性化のためのアドバイスとファイナンス」について、現状の課題・評価や、今後取り組む方向性について討論が行われ、パネリストから、「地域企業の価値向上・地域活性化のためのアドバイスとファイナンス」の実現に向けて最も重要なキーワードの発表もありました。

最後は、「リレーションシップバンキングはESGの思想と全く同じである。ESGの視点なくして「地域の持続的な成長」、「顧客本位の持続可能なビジネスモデルの構築」、「顧客との共通価値の創造」にはつながっていない。ESG金融にしっかりと取り組んでいる銀行であれば、株式市場からも評価される。」と述べ講演を締めくくりました。

自利き力を高め、「正しい金融機関の選び方」の浸透が必要とも述べました。

最後は、「リレーションシップバンキン

グはESGの思想と全く同じである。E

SGの視点なくして「地域の持続的な

成長」、「顧客本位の持続可能なビジネ

スモデルの構築」、「顧客との共通価値の

創造」にはつながっていない。ESG金

融にしっかりと取り組んでいる銀行であれ

ば、株式市場からも評価される。」と述

べ講演を締めくくりました。

ワードの発表もありました。

また、経営トップのコミットメントの重要性について、会場の参加者からも「金融機関のトップは、仮に10年程度の影

響力があるとすれば、その期間に企業の課題解決に向けて何をするか展望を持たなければなりません。

最後に、コーディネーターの西里氏は、「金融機関、支援機関、企業の皆様方

が今日のパネ

ルディスカッ

ションで新たな

な気づきを得て、地域企

業の価値向上に向けた取り組んでいく

ことを期待したい。」と述べ全体を締めくくりました。

財務部では、「企業経済の持続的成長と安定的な資産形成等による国民の厚生の増大」という金融行政のミッション達成に向け、パネリストをはじめとした皆様からのご提言を踏まえながら、地域金融機関における組織的・継続的な地域企業への支援に向けた取組みについて的確な検査・監督を進めてまいります。

### 《参加者の声》 (ラップアップミーティング)

- 多くの方との交流をきっかけとして、沖縄で何らかの事業ができるとばかり考えている。
- 行政の支援策があることを知り、これを利用して何かできないか考えてみたい。
- 海外への物流拠点としての魅力があり、税制優遇措置にも興味を持った。



## 【財務部】

NO.2

### 第一部 基調講演



### 第二部 パネルディスカッション



ワードの発表もありました。

また、経営トップのコミットメントの重

要性について、会場の参加者からも「金融機関のトップは、仮に10年程度の影

響力があるとすれば、その期間に企業の課題解決に向けて何をするか展望を持たなければなりません。

最後に、コーディネーターの西里氏は、「

金融機関、支援機関、企業の皆様方

が今日のパネ

ルディスカッ

ションで新たな

な気づきを得て、地域企

業の価値向上に向けた取り組んでいく

ことを期待したい。」と述べ全体を締めくくりました。

### 《参加者の声》 (ラップアップミーティング)

- 沖縄の特産品を使った商品開発に興味があり改めて来沖して検討したい。
- 多くの方との交流をきっかけとして、沖縄で何らかの事業ができるとばかり考えている。
- 行政の支援策があることを知り、これを利用して何かできないか考えてみたい。
- 海外への物流拠点としての魅力があり、税制優遇措置にも興味を持った。



ワーキングディナー(初日)における意見交換



沖縄科学技術大学院大学(OIST)における意見交換



琉球大学発ベンチャー((株)Grancell)によるプレゼン(左は株Grancellの化粧品)



(株)リッチグリーンの視察

# 仕事の窓

【財務部】 小学生が「財政」について考える  
財政教育プログラムin

## 琉大附属小学校

NO.3



説明の様子

2月27日、琉球大学教育学部附属小学校の6年生(34名)を対象に「財政教育プログラム」を開催しました。当プログラムは、学校・財務省・財務局・当局財務部の協働により全国で展開している財政教育授業で、県内では3回目、小学校では初の開催となりました。

開催にあたっては、担任の先生と打合せを行い、事前授業を行つて頂きました。財政教育授業当日は、「自分の将来のためには財政について考える」と題して、財務部職員が身近な公共サービス(医療など)、公共施設の紹介や、それを支えるための会費として税金・保険料があることについて、寸劇などを交えて分かり易く説明しました。

生徒からは「日本がよくなるために税を上げたり下げたりすることを、自分も考えたい」、「経済を優先させるか借金返済を優先するか悩んだ」などの感想があり、先生からは「生徒たちは財政についてでも考えるようになる」、「教科書の学習内容を超えた深い学びを見取ることが出来た」との意見がありました。



財務部財務課広報担当  
☎ 098-1866-10091

# 仕事の窓

農林水産部

NO.5



(株)あいあいファーム取締役 加力謙一氏(右)と野中農林水産大臣政務官(左)

## 事業者の概要

(株)あいあいファームは、今帰仁村において有機栽培により野菜・大豆などの農産物を生産するとともに、村の廃校を活用して農家レストラン・宿泊施設や農産物加工施設及び直売施設を整備し、加工した商品を地域の直売所や県内のスーパー・外食事業者へ販売することにより、6次産業化に取り組んでいます。

## 事業の内容

(株)あいあいファームは、飲食店を開設する親会社に対し有機野菜を提供することを目的として、親会社の農業部門として創設されました。今帰仁村が公募した閉校施設の活用に応じて活動の拠点としています。沖縄食文化の伝承・食育を理念として、今帰仁村内の耕作放棄地を整備して島野菜などを栽培するほか、施設内には味噌・ドレッシング、島豆腐、沖縄そばなどの加工場も整備されています。

## 評価ポイント



今回の大臣賞受賞のポイントは次のとおりです。

### 【強み】

○ 安全で健康な食の提供を目指し、有機栽培の野菜を中心に農産物の生産に取り組んでいますが、加工食品も無添加にこだわり、生産規模を拡大していること。  
○ 特に若い世代の食に対する判断力を養いたいと「食育」をテーマの一つに掲げ、「食育の里」として社会の人々の心と体の健康に貢献することを目指していること。

○ こうした理念に基づき閉校施設を活用して整備した総合施設では、収穫や加工の体験が可能で、沖縄の食文化を実感できると国内外の利用者から好評を博していること。

○ (株)あいあいファームの取組により、今帰仁村に約4万人の観光客が誘致されており、沖縄県内における

## 今後の展望

那覇空港に海外LCCが多く発着するようになり、地域としてインバウンド(外国人旅行者)を招き入れる環境が整いつつある中、香港や台湾などからの(株)あいあいファームへの学生ツアーガーが増加しています。これらの利用者がSNSで情報を拡散し、更にツアーカーを呼び込む結果につながっており、国内客の利用が比較的小ない平日でも集客を図るために今後ともインバウンドに注力することとしています。



レストランでは地元農産物を中心とした料理を提供

# 仕事の窓

【農林水産部】 平成29年度農業農村整備事業 優良工事等における局長表彰式の開催

NO.4

## 【優良工事】

受賞者	西松・屋部宮古伊良部農業水利事業仲原地下ダム(新垣北部)建設共同企業体
工事名	宮古伊良部農業水利事業 仲原地下ダム(新垣北部)建設工事
工事概要	仲原地下ダム(止水壁工) ●施工延長 L=270.0m、 ●平均施工深度 h=47.6m 本工事は、施工深度が仲原地下ダムの他の地区より深い中、綿密な施工管理により、工期内に品質の高い地下ダム止水壁を完成させた。 また、施工延長が270mと大規模であり、2年に及ぶ長い工期であるにもかかわらず、安全面に配慮した創意工夫等が実行され、無事故・無災害を達成した。さらに労働基準監督署より建設事業無災害表彰を受けました。
受賞者	前田建設工業株式会社・有限会社蔵原組平成27年度伊江農業水利事業伊江伊江地下ダム東工区整備工事共同企業体
工事名	平成27年度伊江農業水利事業 伊江地下ダム(その2)整備工事
工事概要	伊江地下ダム(グラウチング工) ●施工延長 L=94.5m、 ●平均施工深度 h=49.8m 本工事は、地下ダム止水壁の上下流の水位差が30m以上となる困難な条件下で、グラウチング工事を適切に行うことで、工期内に品質の高い浸透抑制壁を完成させた。 また、24時間施工であり、1年を超える長い工期であるにもかかわらず、安全面に配慮した創意工夫等が実行され、無事故・無災害を達成しました。



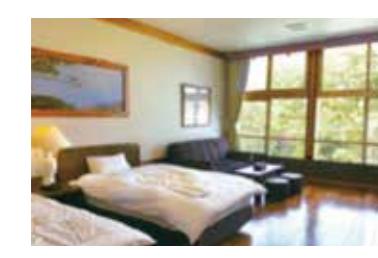
農林水産部農村振興課  
☎ 098-1866-11652

## 【地域貢献活動】

受賞者	(株)サンテックインターナショナル沖縄支店
活動内容	国営沖縄本島南部土地改良事業において造成された施設における保全活動
活動概要	平成21年に沖縄本島南部土地改良区と地域貢献活動に関する基本協定を締結し、国営事業で造成された排水路の施設内外の清掃活動と併せて、保安林の植栽等を、毎年2回・9年間継続して実施した。また、本施設には天然記念物のオヤドカリが多く生息していることを踏まえ、生態系に配慮した活動を行い、地域の環境保全に寄与した。 ●活動期間:平成21年度~(継続中) ●活動場所:沖縄県糸満市内



閉校となった教室を改装した宿泊施設



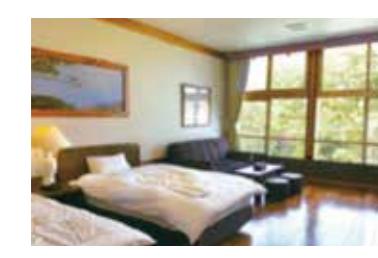
閉校となった教室を改装した宿泊施設



閉校となった教室を改装した宿泊施設



閉校となった教室を改装した宿泊施設



閉校となった教室を改装した宿泊施設



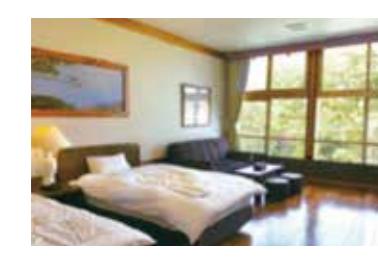
閉校となった教室を改装した宿泊施設



閉校となった教室を改装した宿泊施設



閉校となった教室を改装した宿泊施設



閉校となった教室を改装した宿泊施設



閉校となった教室を改装した宿泊施設



閉校となった教室を改装した宿泊施設



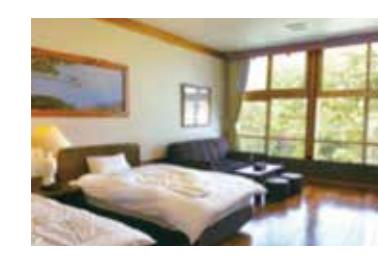
閉校となった教室を改装した宿泊施設



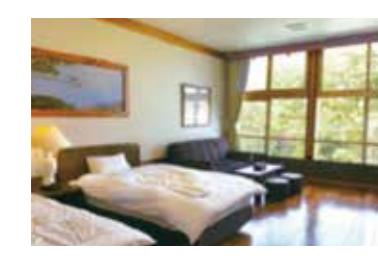
閉校となった教室を改装した宿泊施設



閉校となった教室を改装した宿泊施設



閉校となった教室を改装した宿泊施設



閉校となった教室を改装した宿泊施設



閉校となった教室を改装した宿泊施設



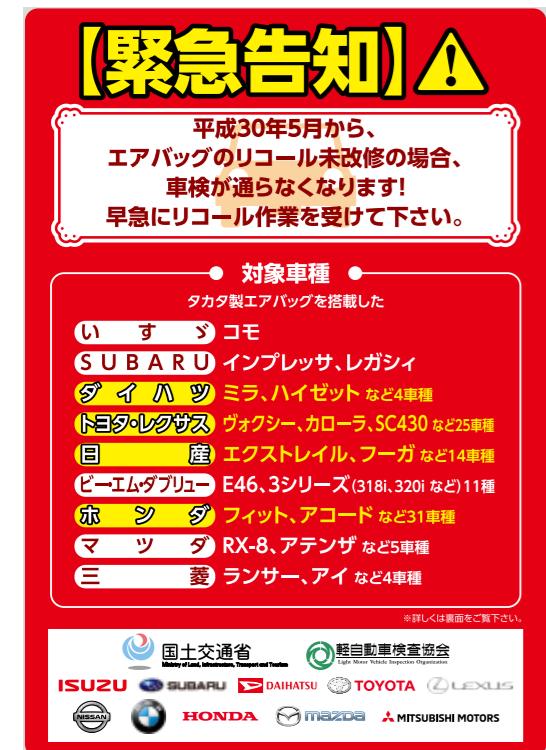
閉校となった教室を改装した宿泊施設





# タカタ製エアバッグのリコール未改修車は車検で通りません

～まずは「検索システム」などで  
“措置対象未改修車ではない”ことをご確認願います！～



【運輸部】

NO.12

エアバッグは、万が一の事故のときの衝撃を緩和するため一瞬で膨らませる必要があります。化学反応によるガス爆発（急激に燃焼したガスがエアバッグを膨張）を利用してますが、タカタ製は他社では使用しない硝酸アンモニウムという火薬を使用しています。この火薬が、エアバッグの製造管理について不適切であったり、乾燥剤なしで湿気のある状態で長期間の温度変化にさらされると劣化し異常破裂を起こすとみられ、ガス発生装置ケースの金属破片が弾丸のように顔や首に向かって激しく飛び散る不具合が発生しているため、平成21年以降リコールを実施しました。

措置対象未改修車かどうかご確認のうえ、未改修の場合は車検前に立刻改修車を実施してください。ご不明な点等ございましたら下記までお問い合わせください。

これまで、未改修車に対し、車検時に警告文の交付を行なうなどの改修促進の取組を進めていますが、異常破裂による死者が全世界で少なくとも20人を数え、一刻も早い改修が必要であることを踏まえ、これまでの取組に加え、新たに、異常破裂する危険性が高い未改修車（以下「措置対象未改修車」という。）については、本年5月1日以降、車検で通さない措置を講じます。

措置対象車は、原則として少なくとも1回は車検時に警告文を交付するなど、ユーザーに対して改修の必要性を周知している平成28年4月30日以前にリコール届出されているものであつて、異常破裂する危険性が高い特定のガス発生装置（気密性不十分など原因が特定されたもの、及び国内で異常破裂したものとの同じタイプのもの）になります。

## トラックの「Gマーク」をご存知ですか？



～県内で「Gマーク」を認定された事業所は93事業所あります～



“G”的由来は、「良い」(Good)、「繁栄」(Glory)の頭文字を取ったものです。

2017年12月に認定されたGマーク事業所が表示するものから、「有効期限」などが見やすくなりました。

認定を受けた事業者のトラックには、「Gマーク」のステッカーが貼られています。（荷台全体をGマークでラッピングしているトラックもあります。）



【運輸部】

NO.11

Gマーク制度（貨物自動車運送事業安全評価事業）とは

Gマークの認定を受けるために、全項目にわたって審査（評価）されます。

次の①～④をすべて満たしていること。

①評価点数（100点満点）の合計が80点以上であること。

②次の3つのテーマとの評価点数が

①評価点数（100点満点）の合計が80点以上であること。

③法令に基づく認可申請、届出、報告などの手続きが適正になされていること。

④社会保険、労働保険への加入が適正になされていること。

a・安全性に関する法令遵守状況であること。  
b・事故や違反の状況  
c・安全性に対する取組の積極性  
d・社会保険、労働保険への加入が適正になされていること。

21点(40点満点)  
32点(40点満点)  
12点(20点満点)

38項目にわたって審査（評価）されます。

次回の①～④をすべて満たしていること。

①評価点数（100点満点）の合計が80点以上であること。

②次の3つのテーマとの評価点数が

①評価点数（100点満点）の合計が80点以上であること。

③法令に基づく認可申請、届出、報告などの手続きが適正になされていること。

④社会保険、労働保険への加入が適正になされていること。

県内の認定状況



昨年12月時点で、沖縄県内のGマーク認定事業所は93事業所です。（県内全事業者の約9.7%）

沖縄総合事務局も「Gマーク制度」を推奨しております。

安全性に優れたトラック事業者を選ぶ目安として「Gマーク」をご活用下さい。

最後に



# 内閣府だより

## 福井沖縄担当大臣の沖縄訪問

福井沖縄担当大臣は3月3日から4日にかけて、大臣就任後初めて沖縄県を訪問し、翁長知事を始めとする関係者との意見交換、沖縄戦没者墓苑等での参拝・献花、西普天間住宅地区跡地等の視察を行いました。

その後も、3月17日から18日には北部地域等の視察、4月14日から15日には琉球大学長との意見交換等、さらに4月20日から22日には石垣島等の視察のため、沖縄を訪問しました。

福井大臣は、今後とも積極的に現場へ足を運び、現地の生の声を直接聞くこととしています。



翁長知事との懇談



国立沖縄戦没者墓苑 参拝・献花



なごあぐりパーク視察



浦添北道路・臨港道路 浦添線開通式での挨拶

## 「OKINAWA41 フォトコンテスト」表彰式が開催されました



「風景」部門賞  
『ヤエヤマヒメボタル 恋の季節』



内閣府特命担当大臣賞  
『はたらく背中』



「暮らし」部門賞  
『いざ決戦!』

内閣府が新たに設けた、ウェブサイト「OKINAWA41」(おきなわんじゅういち)で開催されたフォトコンテストの表彰式が、3月29日、東京で行われました。

表彰式には福井大臣や審査委員長の島尻大臣補佐官、審査委員を務めていたガレッジセールのお二人、歌手・モデルの上原奈美さん、写真家の北島清隆さんにも御出席いただき、また沖縄で大注目の護得久栄昇先生、ヴォーカル・ユニットのティンクトインクのお二人にはビデオレターを寄せていました



部門賞受賞者と審査委員の記念撮影



特別賞を紹介するガレッジセールのお二人



ビデオレターで登場した  
護得久栄昇先生

だき、大いに盛り上りました。

受賞作については「OKINAWA41」で御確認いただけます。護得久栄昇先生のオリジナルビデオもありますので、ぜひご覧ください。(「OKINAWA41」で検索いただくか、URL (<https://www.okinawa41.go.jp/>)からどうぞ。)

さらに、好評を受けて「フォトコンテスト・シーズン2」を開始しました。県民の皆さまの御投稿をお待ちしています!

平成29年5月11日から8月10日までに、5社(88両)から申請されておりました本島地区におけるハイヤーの運賃及び料金の改定申請について、査定結果に基づく改定後の運賃を公示しました。改定後の運賃については平成30年4月1日から適用されます。

内閣府沖縄総合事務局は、本島地区におけるハイヤーの運賃及び料金の改定申請について、査定結果に基づく改定後の運賃を公示しました。改定後の運賃については平成30年4月1日から適用されます。

平成30年3月1日  
～美ら島の未来を拓く～  
内閣府沖縄総合事務局

沖縄県本島地区のハイヤー運賃改定率を決定  
《新運賃 公示》

平成29年5月11日から平成29年8月10日までに、5社(88台)から申請されておりました本島地区におけるハイヤーの運賃及び料金の改定申請について審査した結果、本日付けで査定結果に基づく改定後の運賃を公示します。なお、改定後の運賃については、平成30年4月1日から適用されます。

1. 改定の概要

(1) 改定率(増収率)	1.6 - 1.3% (申請増収率: 1.1 - 7.5 ~ 17.94%)
(2) 自動認可運賃	
①自動認可運賃の範囲(別添1)	
(新) 特定大型	初乗運賃(上限額) 1.5km 700円 30分 3,020円 加算運賃(〃) 325m 100円 30分 3,020円
大 型	初乗運賃(上限額) 1.5km 640円 30分 2,740円 加算運賃(〃) 325m 90円 30分 2,740円
普 通	初乗運賃(上限額) 1.5km 570円 30分 2,460円 加算運賃(〃) 317m 80円 30分 2,460円
(旧) 大 型	初乗運賃(上限額) 1.5km 530円 30分 2,430円 加算運賃(〃) 377m 90円 30分 2,430円
中 型	初乗運賃(上限額) 1.5km 480円 30分 2,180円 加算運賃(〃) 368m 80円 30分 2,180円

2. 今回の運賃改定の考え方について

今回の運賃改定申請については、車両老朽化に伴う修繕費、増車や代替に伴う車両償却費、人件費の増加により経営が圧迫していることを踏まえ、ハイヤーサービスの質向上のためには車両代替、運転者確保、乗務員待遇改善、接遇、観光知識等の乗務員教育強化を図ることが必要であることを勘案し、実績における運送収入に対する運転者人件費等の割合を維持した上で健全な經營が成立する水準の運賃を設定するという考え方に基づき査定を行ったところであります。

3. 運賃改定に伴う制度変更

今回公示した運賃は、ハイヤー車両の大型化が進んでいることに鑑み、「特定大型」を新設するとともに、車種区分を3区分にあらためます。

【お問い合わせ】  
内閣府沖縄総合事務局  
運輸部陸上交通課  
事業改善係  
担当者: 友利  
TEL: 098-866-1836  
FAX: 098-860-2369



3月19日(月)、沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハのシェルホールにおいて、関係者多数の出席の下、平成29年度陸運及び観光関係沖縄総合事務局长表彰式が行われました。

本表彰は、県内において自動車運送事業、自動車貸渡事業、自動車整備事業及び自動車販売事業の陸運関係事業並びに観光関係事業に従事する役員、職員で当該事業に対する功績が顕著であった方、また、永年にわたり業務に精励し、勤務成績が優秀な方に對し毎年表彰を行うものです。

今年度の受賞者は、事業役員6名、事業職員8名(従業員2名、運転者6名)の計14名が能登局長から受賞者1人1人に対し、功績に対する表彰状が授与されました。



受賞者との記念撮影



表彰式の様子

# サンライズマーケット VOL.7

## 4月8日(日)開催されました。

~~サンライズマーケット出展者の声~~



### みやぎ農園 (南城市)

南城市大里の森で微生物と共に存する農業を通して持続可能な「美しいむらづくり」を目指しています。

微生物の力を借りて平飼いしている健康な鶏の卵で手づくりしたマヨネーズや、農家へ自社で培養した微生物を供給し、特別栽培による農薬に頼らない野菜をつくってもらい販売しています。

サンライズマーケットは、このような環境や健康にいい商品を通して生産者と消費者が触れ合える貴重な場所であり、今後、消費者の声を商品づくりに活かしたいと思います。



### 沖縄がつくる 都市型 マルシェとは？

サンライズマーケットは、沖縄の野菜や果物、陶器、織物などを販売する都市型マルシェです。2017年10月8日に「サンライズなは商店街」で初めて開催して以来、サンライズマーケットは毎月第2日曜日に定期で開催されています。

サンライズマーケットは作り手(生産者)と使い手(消費者)が出会い商品の魅力を直接、語り合える場所です。一生懸命育てたおいしい野菜や果物等を直接使い手へ届けることができることから、作り手の顔が見える場所となっています。

沖縄の食材の魅力を引き出す腕自慢の飲食店に出会う場所、長く培った技術で作る愛情いっぱいの陶器やアクセサリーの作り手の思いが見える場所、そんな場所が、サンライズマーケットです。

普段の日曜がちょっと素敵に、楽しくなるような場所に。そんなコンセプトで県内各地より一品毎にコダワリを持つたくさんの出店者が、多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

### 本田星陶所 (那覇市)

那覇市壺屋にて陶器の制作販売、全国各地で展覧会などを行っています。また、ご希望に応じ陶芸制作体験など、陶芸に関わる様々な事に挑戦しているところです。

サンライズマーケットでは、花器からお皿まで生活を彩る幅広いアイテムを揃えており、皆さんの毎日を少しでも楽しく出来ればと考えております。

国籍問わず沢山の人々にご来場いただいており、生産者と消費者のコミュニケーションをとおして毎回新しい発見をさせて頂いております。



### どうして はじまったの？

那覇市民意識調査(平成28年度)によると、第一牧志公設市場などいわゆる“マチグワー”に殆ど行かないという市民が約6割に上ることが分かりました。そこで、多くの市民・県民がマチグワーを買い物の場所、休日を過ごす場所として、また生産者とのふれあいをとおして沖縄の魅力を再発見し、「商店街からマチグワー面白くする」との思いを持った有志による実行委員会が発足し、サンライズマーケットは始まりました。



### サンライズマーケット

開催日時：毎月第2日曜日 10時～16時  
開催場所：サンライズなは商店街

サンライズマーケットホームページ <https://sunrisemarket.jp/>  
出店希望者はホームページよりお申込みください。

サンライズマーケット実行委員会 担当：金城

お問い合わせ：☎008-988-1114 / ☎090-6182-7439



毎月第2日曜日は、沖縄がつくる都市型マルシェ

「サンライズマーケット」へ！

